

かまくらまちづくり市民対話

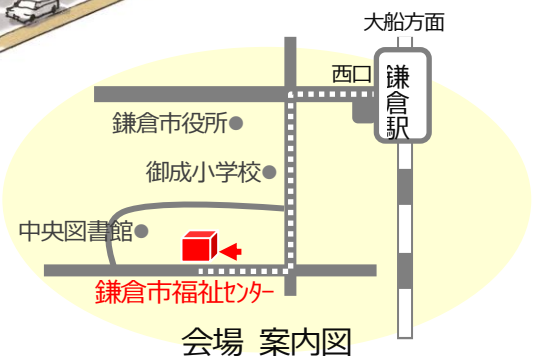
人口減少、少子高齢化が全国的に進行する中、鎌倉市も例外ではありません。本市は、これを克服するために「鎌倉市まち・ひと・しごと創生総合戦略(平成28年3月)」を策定し、「働くまち」「住みたい・住み続けたいまち」鎌倉としての魅力確立し、持続可能な都市経営を目指しています。

こうした背景から、本市(行政)が市内最大級の土地所有者であることを踏まえ、能動的に公的不動産を活用することについて、まちづくりの面からこれを推進しているものです。

そこで、市民のみなさんと、これからの本市のまちづくりについて一緒に考える機会として、「かまくらまちづくり市民対話」を開催(全3回)します。多くの方のご参加をお待ちしています。



鎌倉市役所(現所在地)の
移転後の活用イメージ
(具体的な整備計画を表したものではありません)



会場 案内図

第1回

かまくらまちづくり市民対話 セッション

～まちのブランディング
について考える～

■ にちじ

10月29日(日) 午後2時～4時

■ ばしょ

鎌倉市福祉センター 2階 第1・2会議室

(住所: 御成町20-21・鎌倉駅西口から徒歩約10分)

※事前に申込みをお願いいたします。
※公共交通機関をご利用ください。

■プログラム

第一部：講演

○東浦亮典さん

(東急電鉄株式会社 執行役員都市創造本部戦略事業部長)

「都市ブランディングとまちづくり：東急沿線都市の事例を踏まえて (仮)」

○増井玲子さん

(東洋大学 PPP 研究センター リサーチパートナー・鎌倉市公的不動産利活用推進委員会副委員長)

「鎌倉のまちづくり (仮)」

第二部：市民対話

「鎌倉市のブランディングを市民目線で考える」

- ・ワールドカフェ方式※による市民間での対話

※メンバーを交換しながら小グループでオープンにテーマを話し合い、参加者全員が知識や考えを共有する手法

■募集要項

- ・対象：市内在住、在勤、在学の16歳以上の人
- ・募集人数：先着50名程度 (参加者数把握のため、事前に申込みをお願いいたします。)
- ・申込方法：平成29年10月26日(木)までに、電話、FAXかEメールで、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を、経営企画課公共施設再編推進担当(電話23-3000(内線2565)、FAX23-8700(代表)、Eメールfacility@city.kamakura.kanagawa.jp)へご連絡ください。
- ・市民の皆さんからいただいたアイデアは、「市民対話」の意見として、鎌倉市公的不動産利活用推進委員会に届けさせていただきます。
- ・なお、申込者の個人情報につきましては、本市にて厳重に管理するとともに、この市民対話の実施以外の目的には使用いたしません。

■今後の予定

第2回かまくらまちづくり市民対話セッション

- ・11月18日(土) 午前9時30分~11時30分
- ・講演：鎌田恭幸さん(鎌倉投信株式会社 代表取締役社長)、「鎌倉という場の魅力(仮)」
：増井玲子さん(同上)、「鎌倉のまちづくり(仮)」
- ・市民セッション：「市民の目から見た鎌倉の潜在力」

第3回かまくらまちづくり市民対話シンポジウム

- ・12月中旬頃に、シンポジウム形式での開催を予定しています。

(詳細については、広報かまくらや本市ホームページ等で順次ご案内いたします。)



問合せ先：鎌倉市役所 経営企画部経営企画課 公共施設再編推進担当 TEL0467-23-3000 (内線2565)